

基礎・経済統計試験問題（第2部）担当：中川満 持ち込み可能：電卓 試験時間：60分

1. 計算問題

相関係数の計算

変動係数の計算

標本分散と全標本分散

中央値

度数分布表の作成

度数分布表からの全標本分散の計算

階級幅の取り方

ジニ係数

幾何平均

2. 意味

中心に関する代表値に関してアンケートデータに関してふさわしいもの

標本分散と全標本分散の計算の仕方

ジニ係数の意味（ローレンツ曲線からの計算）

散布図からの計算

見せかけの相関

外れ値のある場合の中心の代表値の選択

代表値の選択（データの種類による）

移動平均を平滑化につかう（季節調整のために平滑化する）

3. 国民経済計算

GDP の概念

3面等価

（GNP と GDP、2部は除外）